

**エネルギーから東京の未来を変える。  
「新エネルギー」の普及につながる技術開発や実証等の事業を募集します。**

東京都および公益財団法人東京都環境公社では、2050年のゼロエミッション東京の実現にあたり、東京の脱炭素化を推進するとともに、東京の産業振興と更なる経済成長の礎である、安定的で経済合理性のあるエネルギーシステムの確立を図っています。

こうした取組の一環として、近い将来の社会実装が期待されるエネルギー（以下「新エネルギー」）および当該エネルギーに関連するシステム・製品・サービスの調査研究・技術開発・実証、実装等を推進する「新エネルギー推進に係る技術開発支援事業」を実施しています。

このたび、令和8年度支援事業の募集を開始しますのでお知らせします。

**事業概要**

**○ 対象事業**

- ・新エネルギーおよび当該エネルギーの利活用・普及に資するシステム・製品・サービスの調査研究、技術開発、実証、実装等にかかる取組であること
- ・東京の脱炭素化や産業振興、安定的で経済合理性のあるエネルギーシステムの確立に寄与する取組であること

**○ 助成期間**

交付決定日から最大5年以内

**○ 助成対象事業者**

都内の大企業と中小企業が2者以上で一体となって構成する企業グループ

**○ 助成額、助成率**

- ・助成額：1グループあたり最大30億円（申請下限となる総事業費10億円以上）
- ・助成率：対象となる経費の3分の2以内

※詳細は「令和8年度新エネルギー推進に係る技術開発支援事業 募集要項」をご確認ください。

（募集概要は次頁参照）

<問合せ先(事業全般について)>

産業労働局 産業・エネルギー政策部 新エネルギー推進課  
電話:03-5000-8010(直通)

<問合せ先(事業の実施内容について)>

公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)  
電話:03-5990-5062(直通)

新エネルギー推進に係る技術開発支援事業運営事務局

E-Mail: [tokyo\\_new\\_energy@tohmatu.co.jp](mailto:tokyo_new_energy@tohmatu.co.jp)

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する事業です。  
戦略 20 ゼロエミッション

2050 東京戦略



## 募集概要

### ○ 募集期間

エントリー: 令和8年6月23日(火)～令和8年10月1日(木) 17時まで  
本申請(申請書類提出期限): 令和8年10月15日(木) 17時まで

### ○ 募集要項・申請様式

募集要項、申請様式等は、本事業ウェブサイトからダウンロードできます。  
<https://tokyo-new-energy.jp>



### ○ 申請方法

#### 【エントリー】

指定のエントリーシートを、期限までに、電子メールにて事務局まで提出。

#### 【本申請】

指定の申請書類一式を、期限までに、電子メールにて事務局まで提出。

※それぞれ受領から2営業日以内に事務局より受付の完了連絡をいたします。

※申請予定事業の内容に関するご相談等、ご不明な点は、あらかじめ事務局までお問合せください。

### ○ 主なスケジュール (予定)

- ・令和8年6月23日(火)～令和8年10月1日(木)17時まで : エントリー
- ・令和8年6月23日(火)～令和8年10月15日(木) 17時まで : 申請書類受付
- ・令和8年10月中旬～11月上旬 : 一次審査(書類審査)
- ・令和8年11月下旬～12月上旬 : 二次審査(プレゼンテーション)
- ・令和9年2月頃 : 交付決定

### ○ 運営事務局

本事業にかかるご相談・お問い合わせ・各種申請書類のご提出につきましては、以下の事務局メールアドレスまでお願いします。折り返し事務局よりご連絡します。

E-Mail: [tokyo\\_new\\_energy@tohatsu.co.jp](mailto:tokyo_new_energy@tohatsu.co.jp)

※本事業は、事業運営を担う事務局を、(公財)東京都環境公社から、合同会社デロイトーマツに委託し、実施しています。

## 令和7年度 採択事業について

### 次世代型太陽電池との連携も視野に見据えた国産軽量太陽光発電システムの社会実装と、寿命予測技術活用による太陽光発電パネルのリユース・リサイクルの推進

#### ○ 概 要:

次世代型太陽電池との連携も視野に、余力荷重が小さく従来型太陽光発電システムが設置困難な建物に対応した国産軽量太陽光発電システムを開発し、設置不可だった場所を発電所に変える。

リユース・リサイクル対象の選別に資する寿命予測技術を組み合わせ、脱炭素・循環型社会の実現に貢献する技術・製品を提供する。

#### ○ 代表企業:

京セラ株式会社

